

ANA公認ファンダメンタルマーケター資格取得をご検討の方へ

人材開発支援助成金制度のご案内

令和5年度版



1.人材開発支援助成金 (人材育成支援コース)



助成対象の条件が少なく幅広い企業が利用し易いベーシックな助成金

厚労省主管の助成金制度「人材開発支援助成金」が2023年4月1日に制度改訂されました。2022年度の制度と比べて、コースの統合による手続きの簡素化、実質的な助成額のアップ、助成対象者や研修内容の範囲の拡充が図られ、企業が一層活用しやすくなっています。

eラーニング基本要件

- 設問回答、添削指導、質疑応答があること
- 標準学習時間が10時間以上、又は標準学習期間が1カ月以上

対象企業

- 企業規模、雇用形態を問わず幅広い企業や社員が対象

助成額

受講料金の **45%** (最大 **15**万円)

※大企業は30%で最大10万円

ANA DMA CERTIFIED

Fundamental Marketer

「ファンダメンタルマーケター」の想定助成金額

中小企業が受講する場合

受講料： 220,000円

— 助成金： 99,000円

実質負担金： 121,000円

※助成額算出式 (22万×45%)
※大企業の助成額は6.6万円

人材開発支援助成金の詳細や申請方法は、厚生労働省のウェブサイトをご確認ください

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#1001

2.人材開発支援助成金 (事業展開等リスキングコース)



新事業展開、DX化関連の人材育成限定で最大75%の高助成率

企業が3年以内に新事業を行う意思があり、その事業展開に必要な専門知識を学べる研修。又は、企業がDX化を図るために必要なデジタル人材を育成できる研修が対象。

企業の新事業展開、DX化の意思と、それを実現するために必要な研修がセットになれば活用できる助成金です。

対象企業及び研修

- 企業が3年以内に新事業展開をするために必要な研修
- 企業がDX化を推進するために必要な研修

例 ダイレクトマーケティング支援サービスを3年以内に立ち上げたく、ファンダメンタルマーケターの研修を通して人材育成を図りたい。

例 デジタルマーケティング、データ分析ができる人材の育成を図り、販売促進のDX化による作業の効率化と、ROIの向上の双方を両立したい。

助成額

受講料金の **75%** (最大**30**万円)

※大企業は60%で最大20万円



「ファンダメンタルマーケター」の想定助成金額

中小企業が受講する場合

受講料： 220,000円

助成金： 165,000円

実質負担金： 55,000円

※助成額算出式 (22万×75%)
※大企業の助成額は13.2万円

人材開発支援助成金の詳細や申請方法は、厚生労働省のウェブサイトをご確認ください

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#1001